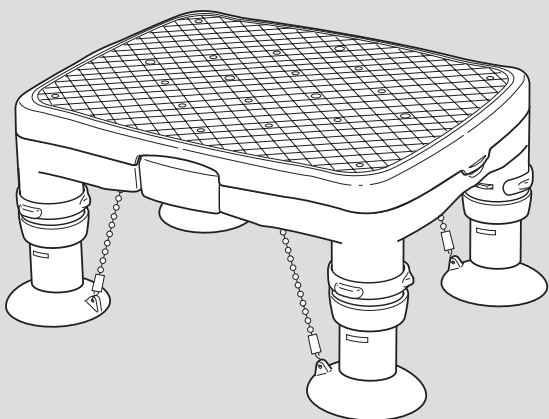


高さ調節付浴槽台 R “かるぴったん”シリーズ 取扱説明書



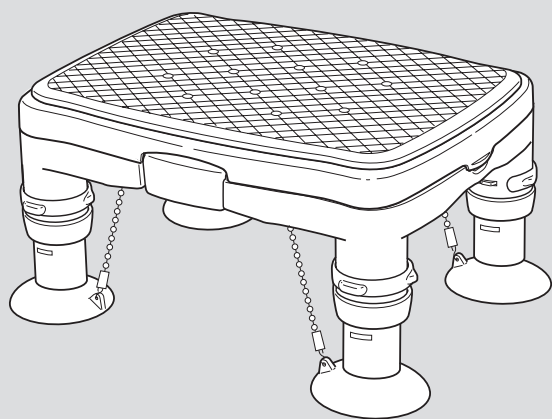
すべり止めシートタイプ

最大使用者体重：100kg

このたびは高さ調節付浴槽台 R “かるぴったん”シリーズをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

正しくお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。

なお、この取扱説明書(保証書)は大切に保管してください。



ソフトクッションタイプ

もくじ

必ずお読みください	安全上のご注意	1・2
	各部のなまえと仕様・特長	3
組み立てかた	高さ調節のしかた	4
	取り付け・取り外しかた	5
使いかた	使いかた <small>■ご使用前に(点検) ■使いかた</small>	6
	お手入れの方法	7~8
困ったとき	交換部品	9・10
	保証とアフターサービス	10
	保証書	11

保存版
(保証書付)

SIAA
防カビ加工

安全上のご注意 必ずお守りください

ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

■お守りいただきたい内容の種類を、下の絵表示（図記号）で区分し、説明しています。（下記は絵表示の例です）

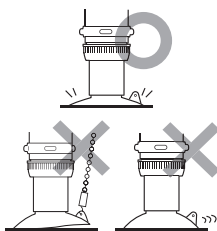
-  **必ず実行していただく「強制」内容を説明しています。**
-   **してはいけない「禁止」内容を説明しています。**

警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

ご使用の前に4つの吸盤全てが固定されているか確認すること

一つでも固定されていないと本体が移動し、転倒やけがの原因になります。



詳しくは…  **6ページへ**

ご使用の前に以下の点を確認すること

- ・天板がはまっているか
- ・ソフトクッションが外れていないか
- ・ソフトクッション裏面のすべての突起が奥までしっかり入っているか

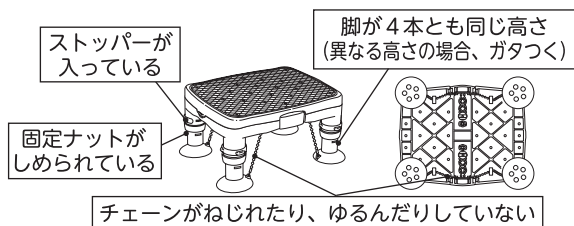
転倒やけがの原因になります。

詳しくは…  **8ページへ**

高さ調節、吸盤交換をした後は、必ず以下の点を確認すること

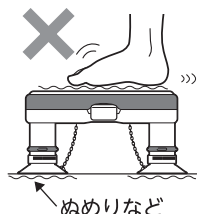
- ・スライド脚が4本とも同じ高さか
- ・ストッパーが確実に入っているか
- ・固定ナットが最後まで締められているか
- ・チェーン固定ピンが固定されているか
- ・チェーンがねじれていないか
- ・チェーン固定ピンの差し込み穴とストッパーの差し込み穴の数字が合っているか

浴槽台がガタつき、転倒やけがの原因になります。



浴槽台と浴槽の底面にぬめりや汚れが付着したまま使用しないこと

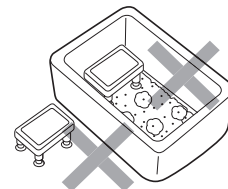
滑って転倒やけがの原因になります。



**浴槽内以外では使用しないこと
また、以下の状況で使用しないこと**

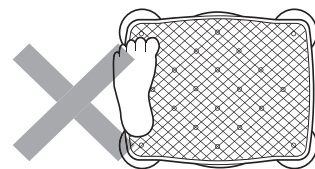
- ・すべり止めマットやスノコ等の上
- ・底部が平面でない浴槽
- ・木製の浴槽、タイル張りの浴槽
- ・ノンスリップ加工やざらざらした面の上
- ・底部から気泡が出る浴槽

吸盤がつかなくなったり外れたりして、転倒やけがの原因になります。



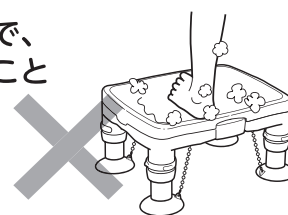
天面の端に足を置かないこと

本体が傾いたり、滑ったりして転倒やけがの原因になります。



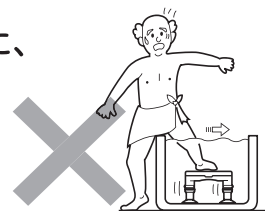
石けん等のついた足で、浴槽台に上がらないこと

転倒やけがの原因になります。



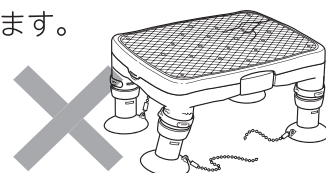
浴槽台の端から横方向に、強く力を加えないこと

本体が移動し、転倒やけがの原因になります。



浴槽台を落下などで変形、破損させた場合は使用しないこと

けがの原因になります。



安全上のご注意



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。



体重が 100kg を超える方は使用しないこと



改造をしないこと

本品が正常にはたらかず、けがの原因になります。

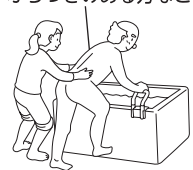


注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

使用者が自分の身体を十分に安定させられない場合は、必ず介助者が付き添うこと
転倒やけがの原因になります。

ふらつきのある方など



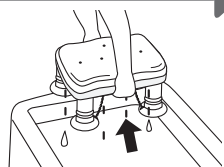
追い焚き付き給湯器や直焚き浴槽、お湯が循環している浴槽（24 時間風呂）で使用する場合は、湯沸かしが完了してから設置すること

プラスチックが変形又は破損し、転倒やけがの原因になります。

使用後は浴槽から取り出すこと
※オープナーを使用してください

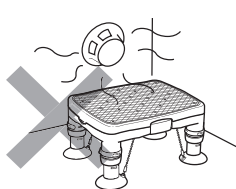
湯水につけたままではプラスチックや、ソフトクッション等の劣化が早まり、変形又は破損の原因になります。

詳しくは… 5 ページへ



沸き出し口に近い位置に設置したり、湯温が高温（60℃以上）の状態では設置しないこと

ソフトクッションやプラスチックが変形または破損し、けがの原因になります。
※蛇口の近くで使用される場合はやけどにお気を付けてください。



温泉水や、入浴剤は使用しないこと
製品が劣化する原因になります。



塩素系薬剤による風呂水洗浄をしている浴槽には使用しないこと

製品が劣化する原因になります。
※通常の水道水では問題ありません。

浴槽台以外の用途では使用しないこと

けがの原因になります。

天板の水抜き穴に手指や足指を入れないこと

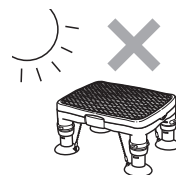
指が抜けなくなり、けがの原因となります。



●お手入れ・保管時の注意●

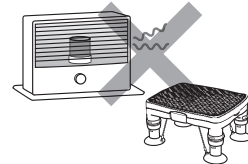
屋外に放置したり、直射日光に当てたりしないこと

劣化および変色の原因になります。



熱湯をかけたり、ストーブなどの火気に近づけないこと

火災や変形、変色の原因になります。



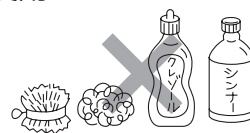
浴槽台は、こまめに清掃すること

すべり止めシートやソフトクッション、吸盤にカビやぬめりが発生し、汚れが取れなくなったり、滑って転倒やケガの原因になります。

お手入れの際は、タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等は使用しないこと

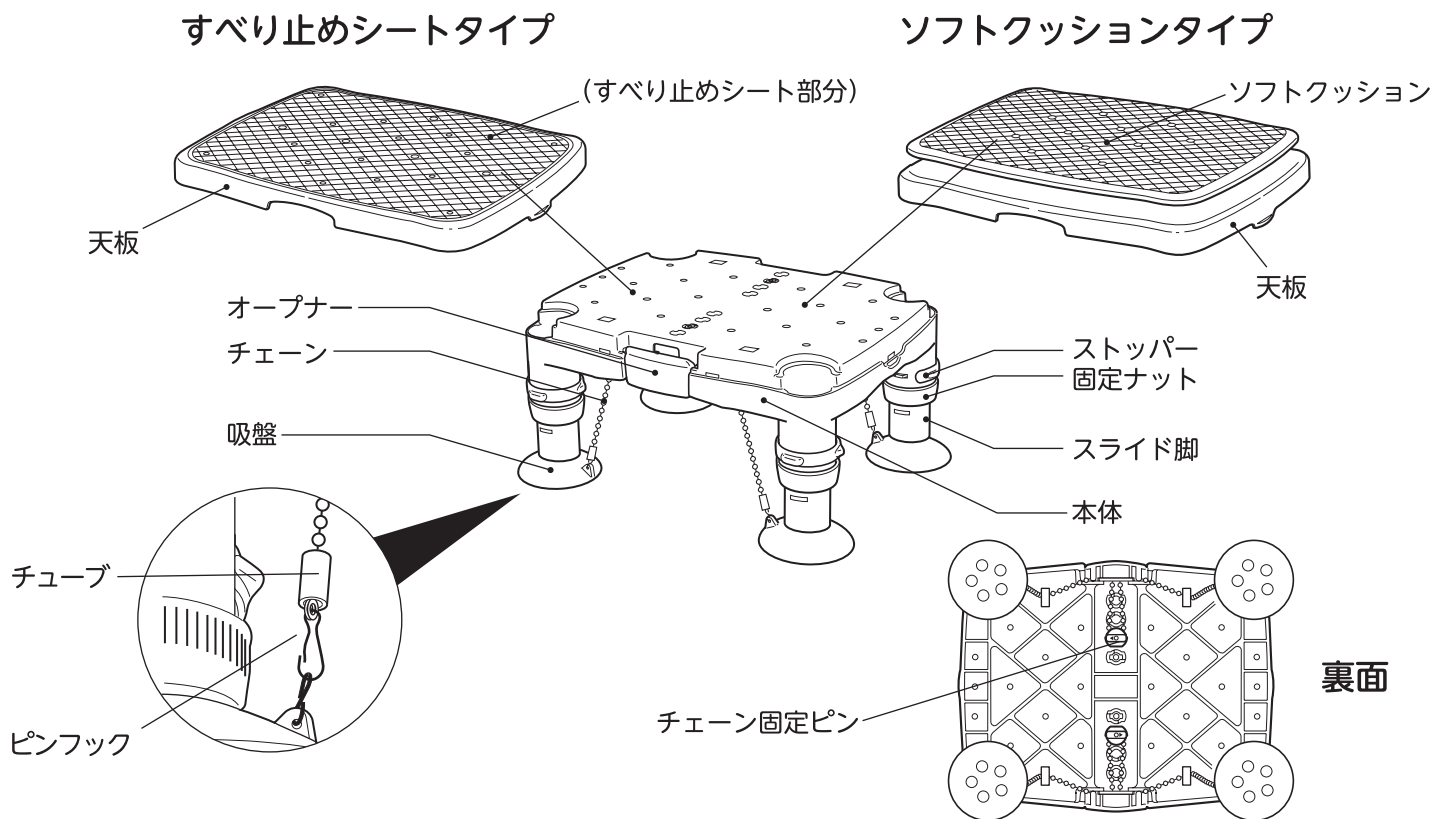
塩素系洗剤、酸・アルカリ性洗剤、シンナー、クレゾール等は絶対に使用しないこと

製品が劣化または破損し、けがの原因になります。



アルコール以外で消毒しないこと

各部のなまえと仕様



〈すべり止めシートタイプ〉

品名	サイズ	高さ調節	重量	材質
高さ調節付浴槽台 R	幅 42 × 奥行 33 × 高さ 15 ~ 22.5cm	高さ 15・17.5・ 20・22.5cm (2.5cm ずつ 4 段階)	約 2.5kg	本体・スライド脚・固定ナット チェーン固定ピン・オープナー) ポリプロピレン 天板：エラストマー／ポリプロピレン 吸盤：エラストマー (防カビ加工) ストッパー：ポリプロピレン／ステンレス チェーン・ピンフック：ステンレス チューブ：シリコン
高さ調節付浴槽台 R ミニ	幅 32.5 × 奥行 28.5 × 高さ 15 ~ 22.5cm		約 1.9kg	

〈ソフトクッションタイプ〉

品名	サイズ	高さ調節	重量	材質
高さ調節付浴槽台 R ソフト	幅 42 × 奥行 33 × 高さ 15 ~ 22.5cm	高さ 15・17.5・ 20・22.5cm (2.5cm ずつ 4 段階)	約 2.4kg	本体・スライド脚・固定ナット チェーン固定ピン・オープナー) ポリプロピレン 天板：ポリプロピレン ソフトクッション：EVA 樹脂 (抗菌加工) 吸盤：エラストマー (防カビ加工) ストッパー：ポリプロピレン／ステンレス チェーン・ピンフック：ステンレス チューブ：シリコン
高さ調節付浴槽台 R ミニソフト	幅 32.5 × 奥行 28.5 × 高さ 15 ~ 22.5cm		約 1.8kg	

廃棄上のご注意 おすまいの地域の分別ルールに従って廃棄してください。

SIAA
防カビ加工

JP0512240A0005U

SIAA 防カビ剤ポジティブリスト第JP0501016A0001P号使用
防カビ加工部位：吸盤
防カビ加工方法：練りこみ

注意事項

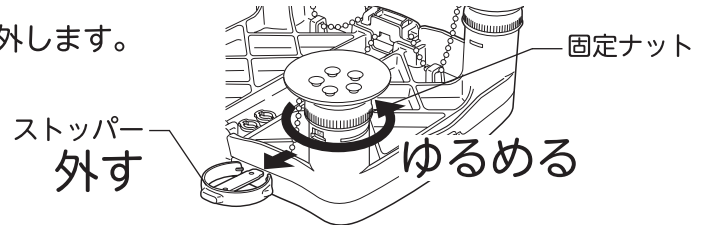
- ・防カビ試験は、SIAA 指定法にて実施しています。
- ・防カビ加工は、カビを死滅させるものではありません。
- ・使用条件によってはカビが発生する場合があります。
- ・SIAA の安全性基準に適合しています。

高さ調節のしかた

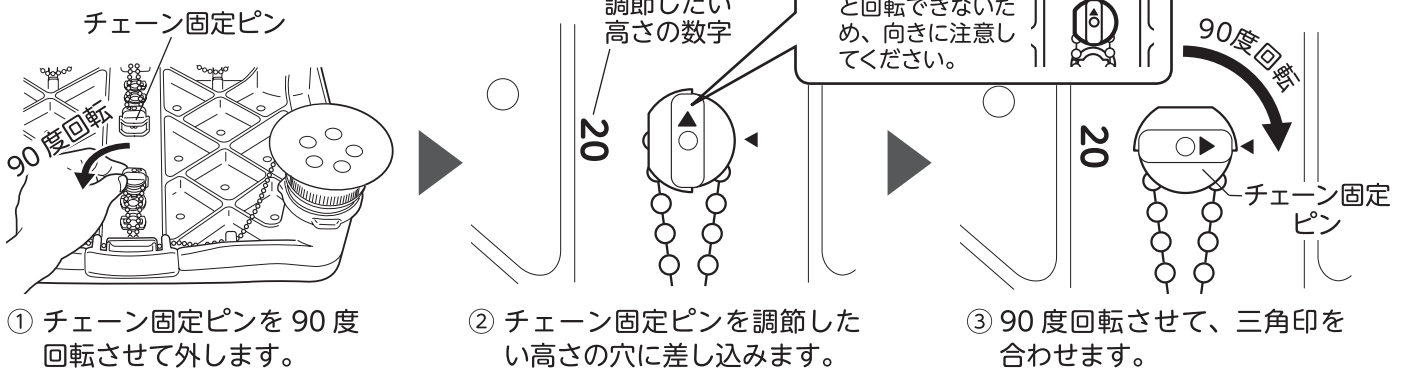
●開封時は高さ 15cm になっています。

1～3の手順を必ず守ってください。転倒の危険や、高さ調節できない、吸盤が吸着しない、オープナーが作動しない（吸盤の吸着を解除できない）など不具合が発生することがあります。

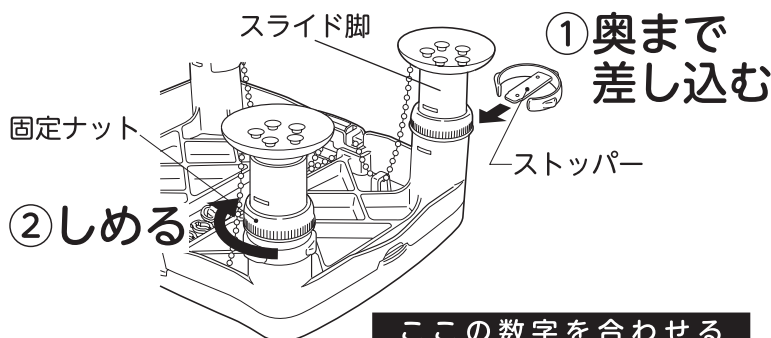
- 1 本体を裏返し、固定ナットをゆるめてストッパーを外します。
(4ヶ所)



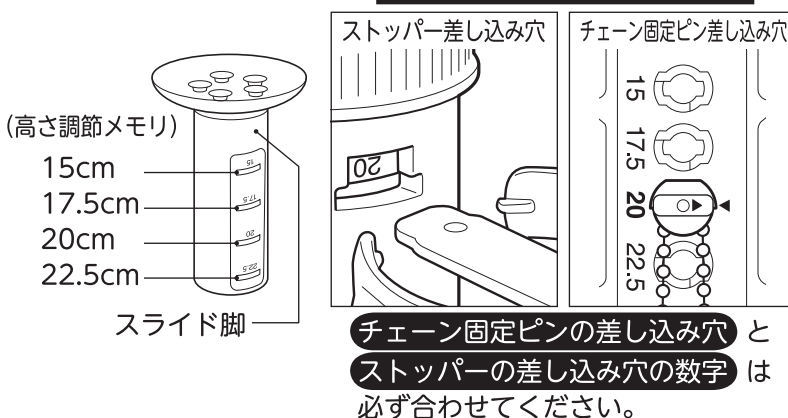
- 2 チェーン固定ピンを本体から外し、本体裏面の調節したい高さの穴に差し込み、90度回転させて固定します。
※このとき、チェーンがねじれないよう注意してください。



- 3 スライド脚を上下させ、ストッパーを調節したい高さ（チェーン固定ピンの差し込み穴の数字と合わせる）の穴に差し込み、固定ナットをしめつけます。

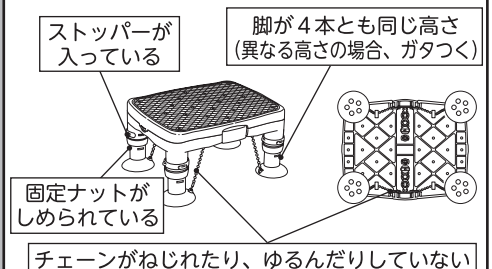


ここの数字を合わせる



高さ調節をした後は、必ず以下の点を確認してください

- ①スライド脚が4本とも同じ高さか
- ②ストッパーが確実に入っているか
- ③固定ナットが最後まで締められているか
- ④チェーン固定ピンが固定されているか
- ⑤チェーン固定ピンの差し込み穴とストッパーの差し込み穴の数字が合っているか



取り付け・取り外しかた

取り付けの前に

取り付け不可能な浴槽

下図の場所では、吸盤が浴槽底に吸着しないので、使用しないでください。



浴槽の底にすべり止め凹凸、丸みのある浴槽傷やざらつきがある。

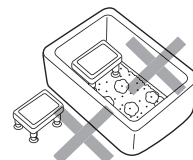


警告

浴槽内以外では使用しないこと
また、以下の状況で使用しないこと

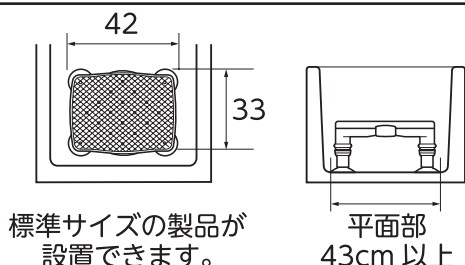
- ・すべり止めマットやスノコ等の上
- ・底部が平面でない浴槽
- ・木製の浴槽、タイル張りの浴槽
- ・ノンスリップ加工やざらざらした面の上
- ・底部から気泡が出る浴槽

吸盤が付かなかったり外れたりして、転倒やけがの原因になります。

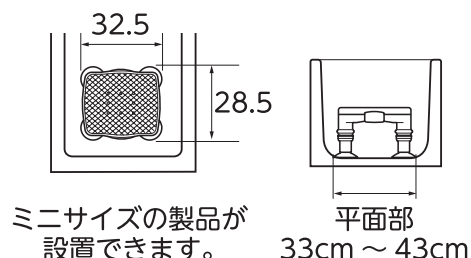


設置例

浴槽底の平面が
43cm 以上
の場合

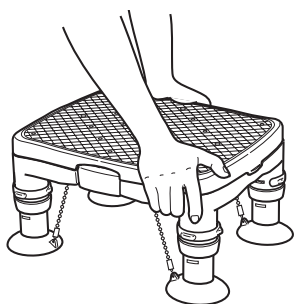


浴槽底の平面が
33cm ~ 43cm
の場合



取り付けかた

必ず四隅を押さえて取り付けること



吸盤が浴槽の底面に
確実につくように、
四隅をしっかりと
押さえてください。

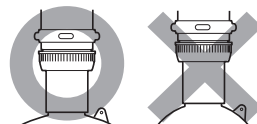
※湯沸かし後に設置
してください。



警告

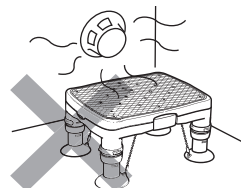
必ず四隅を押さえて吸着させ、4つの吸盤
全てが固定されているか確認すること

一つでも固定されてい
ないと転倒し、けがの
原因になります。



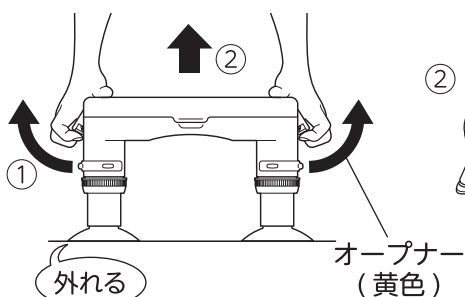
注意

沸き出し口に近い位置に設置
したり、湯温が高温 (60℃以
上) の状態で設置しないこと
ソフトクッションやプラス
チックが変形または破損し、
けがの原因になります。



取り外しかた

オープナーを使用すること



① オープナーを引き上げる (外側へ向かって回転させる) と
吸盤の吸着が解除されます。

② オープナーを引き上げてから、全体を持ち上げてください。

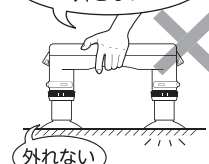


注意

オープナーを使用
せず、無理に本体
を引っ張って取り
外さないこと

天板や吸盤が外れ
ることがあります。

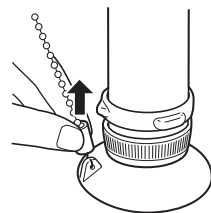
無理やり引っ張って
外さない



取り付け・取り外しかた

オープナーを引き上げても吸盤が解除されず取外しができない場合

- 無理にオープナーを引き上げると、オープナーが破損する原因になります。
吸盤を外すときは、それぞれの吸盤とチェーンの接続部を右図のように、引き上げてください。
- 取り外した後、P.4「高さ調節のしかた」に従って「スライド脚の高さ」と「チェーン固定ピン」の位置設定が合っているか再確認してください。



注意 給水口、給湯口、蛇口の近くなど熱くなるところでご使用の場合は、やけどする恐れがあるので注意すること

排水口の近くに設置する場合は、排水栓の鎖に注意すること
けがの原因になります。



使いかた

ご使用の前に (点検)

※ご使用になる前に必ず吸盤がしっかり固定されているかご確認ください。

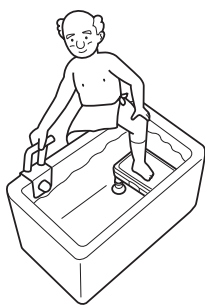
以上の対応で浴槽のガタツキやずれが直らない場合は、ただちに使用を止め、お買い上げの販売店や弊社お客様相談室までご相談ください。
(お客様相談室電話番号：0120-86-7735)



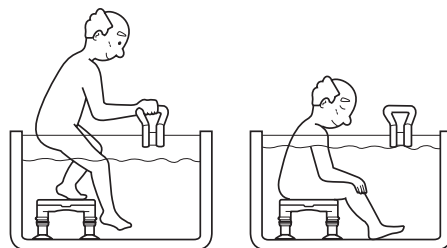
使いかた

入浴動作は体の安定を確認しながらゆっくりと行ってください。

- 1 浴槽のふちや手すりなどを必ず持って身体の安定を確認し、片足ずつゆっくりと浴槽台の中央部に移します。



- 2 浴槽台から片足ずつゆっくりと浴槽内に足を移し、静かに座ってください。



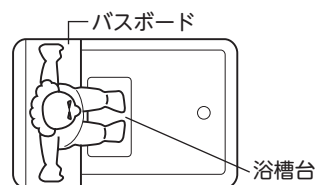
- 3 浴槽から出るときは、入るときとの逆の手順で行ってください。

バスボードと併用する場合の例

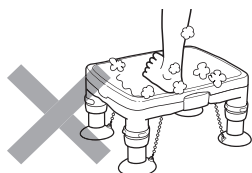
※バスボードと併用する場合は、バスボードに座り、浴槽台に足を移してください。



バスボードと平行に足をおろす場所に設置してください。



警告 石けん等のついた足で浴槽台に上がらないこと



注意 使用者が自分の体を十分に安定させられない場合は、必ず介助者が付き添うこと
転倒やけがの原因になります。

ふらつきのある方など



お手入れの方法

- 浴槽台は、長時間、水中や湿気にさらされると、湯あか等でカビやぬめりが生じることがあります。使用後は浴槽から取り出し、こまめにお手入れしてください。
- 吸盤は、吸着しづらくなった場合、そのままご使用を続けられますと大変危険ですので、新しい部品をお買い求めください。

本体の洗浄

- 中性洗剤のうすめ液をスポンジかやわらかい布にふくませ、汚れを取ったあと、きれいな水で洗剤を洗い流し、かげ干しか、乾いた布で空ぶきしてください。
- 消毒を行う場合はアルコールを使用してください。

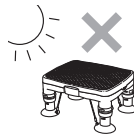


- お手入れの際は、タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等は使用しないこと
 - 塩素系洗剤、酸・アルカリ性洗剤、シンナー、クレゾール等は絶対に使用しないこと
- 製品が劣化または破損し、けがの原因になります。



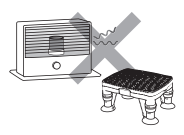
屋外に放置したり、直射日光に当たったりしないこと

劣化および変色の原因になります。



熱湯をかけたり、ストーブなどの火気に近づけないこと

火災や変形、変色の原因になります。

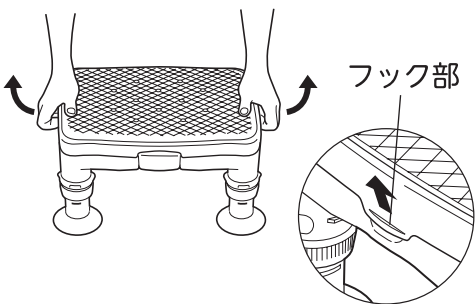


※以下の場合、お買い求めになられた販売店にご相談ください。

- ①吸盤・ソフトクッションが汚れたり、破損した場合（吸盤・ソフトクッションは消耗品です）
- ②浴槽に吸盤の跡がついた場合（まれに浴槽によっては吸盤の跡がつくことがあります）

部品ごとのお手入れは、下記の手順に従ってください。

本体と天板の取り外しかた

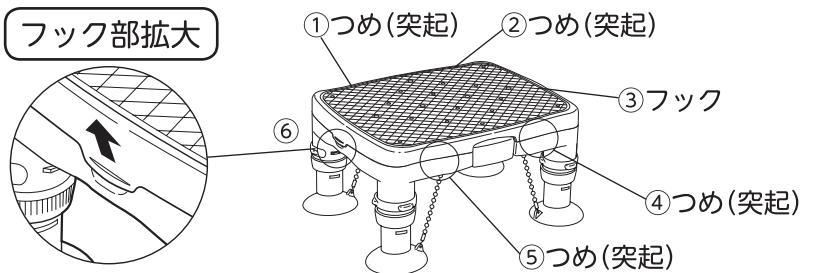


天板のフック部に手をかけて外側へ広げ、天板を外します。

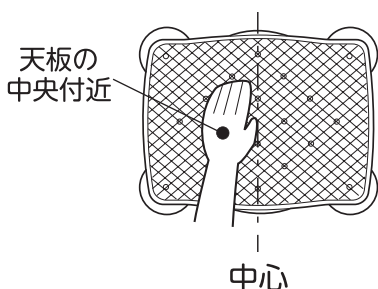
左記方法で外せないときは、以下の手順で取り外してください。

※天板は、下図の6ヶ所で本体と固定しております。

フック部拡大



- ① 天板の中央付近を片手でしっかり押さえます。(下図参照)

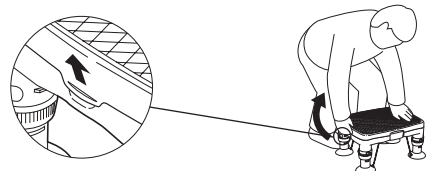


- ② もう片方の手で天板のフック部に手をかけて外側へ広げ、引き上げて天板を外します。



天板を外すときは浴槽台が傾かないよう
①で押さえた片手に体重をかけてしっかり押さえるか、
吸盤を吸着させて行ってください。(下図参照)

フック部拡大



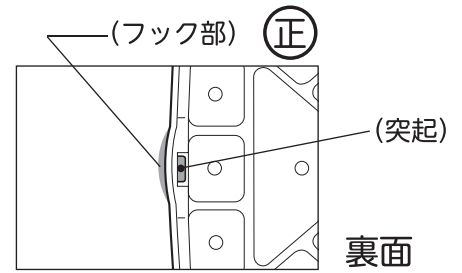
お手入れの方法

本体と天板の取り付けかた

本体の上に天板を置き、カチッと音がするまで押してください。

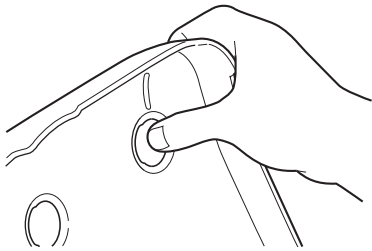
※天板が固定されているか、次の方法で確認してください。

- ①天板をはめたときカチッと音がしたか
- ②裏から見て、フック部の突起が本体にかかっているか（右図）



天板がしっかり固定されているか確認すること
天板が外れ、転倒やけがの原因になります。

天板とソフトクッションの取り外しかた〈ソフトクッションタイプのみ〉

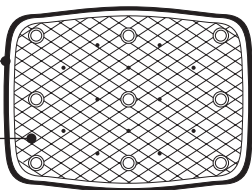


天板裏面から、ソフトクッションの突起を押すと
ソフトクッションが外れます。

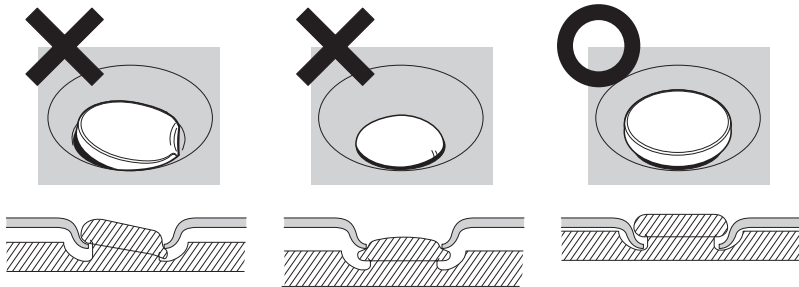
天板とソフトクッションの取り付けかた

天板

ソフトクッション



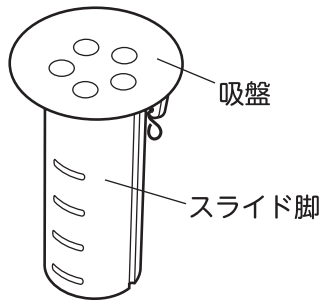
- ①天板とソフトクッションを合わせます。
- ②ソフトクッションの表面の◎印（9か所）を1か所ずつ押して、天板にソフトクッションをはめ込んでください。
- ③天板の裏面から全てのソフトクッションの突起が完全にはまっていることを確認してください。



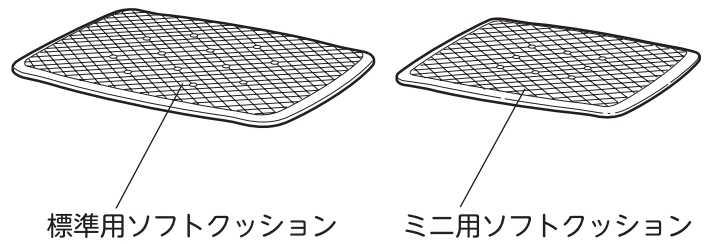
天板の裏面から、ソフトクッション裏面の突起が全て奥までしっかり入っているか、十分確認すること
中途半端にはまっていると、ソフトクッションが外れ、転倒やけがの原因になります。

交換部品

① 吸盤・スライド脚セット

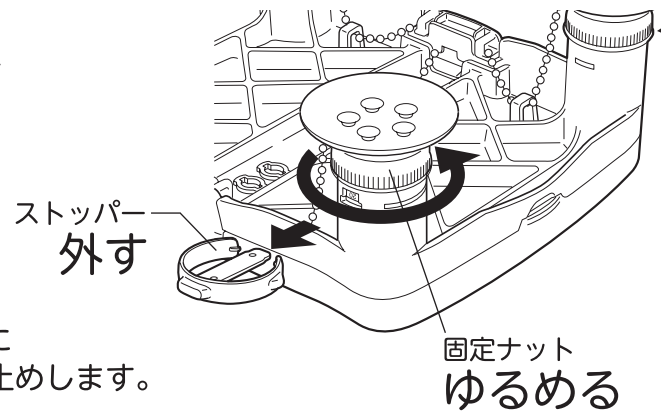


② ソフトクッション (標準用・ミニ用)

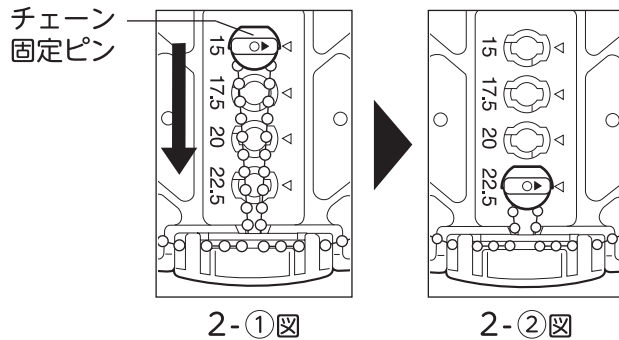


[吸盤・スライド脚セット] の交換のしかた

- 1 本体を裏返し、固定ナットをゆるめてストッパーを外します。(4ヶ所)



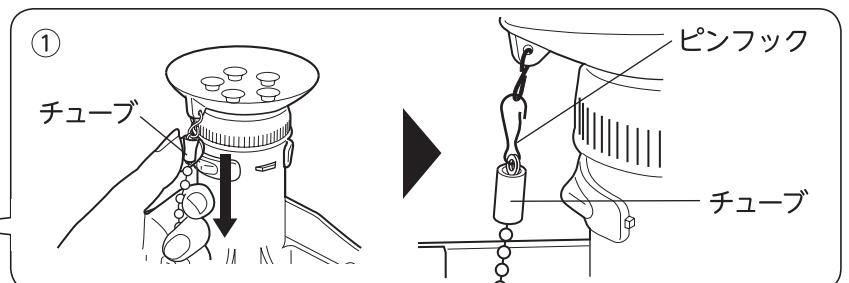
- 2 本体からチェーン固定ピンを外し、2-②図のように20cmあるいは22.5cmにチェーン固定ピンを仮止めします。



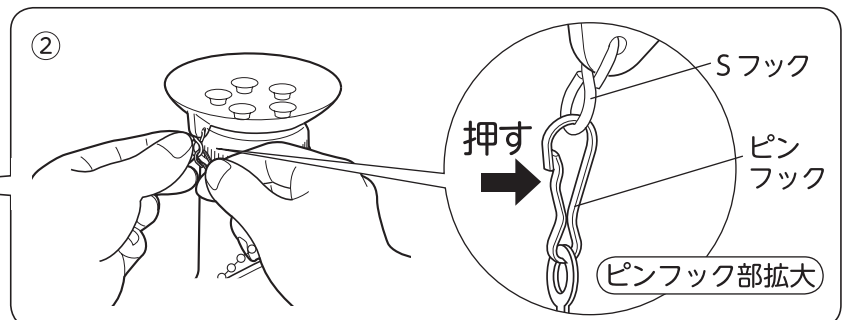
※高さを20cmあるいは22.5cmに設定している場合は、外す必要はありません。

- 3 チェーン先端のチューブをスライドさせてピンフックを出し、ピンフックを吸盤付属のSフックから取り外します。(4ヶ所)

- ① チューブを下へスライドさせてピンフックを出します。

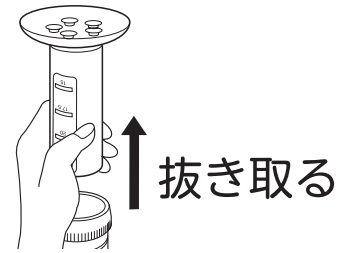


- ② ピンフックを吸盤付属のSフックから取り外します。



交換部品

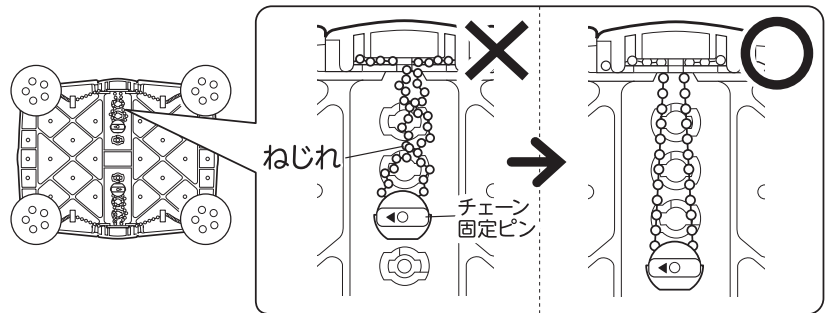
- 4 本体からスライド脚を抜き取り、新しい【吸盤・スライド脚セット】と入れ替え、ピンフックをSフック部に取り付けてください。



警告

ピンフックをSフックに取り付けるときに、チェーンがねじれていないことを確認すること
チェーンがねじれていると、チェーンが短くなり吸盤を引っ張った状態となるため、吸盤が吸着せず本体が移動し、転倒やけがの原因となります。

右図のようにねじれた場合、チェーン固定ピンを外してねじれと逆方向へ、ねじれが解けるまで回転してください

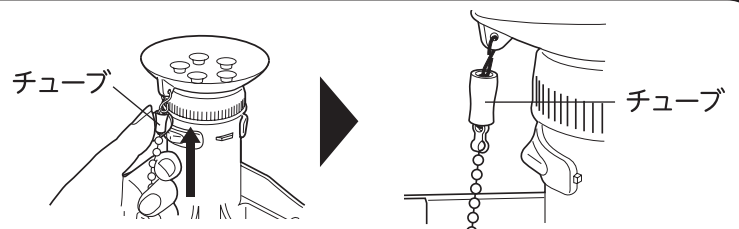


- 5 組み立ては逆の手順で行ってください。

注意

外したチューブは確実にピンフックにかぶせること

ピンフックがむき出しのままだと、足に接触したときにけがの原因になります。



保証とアフターサービス よくお読みください

商品のご購入に関するお問い合わせ、ご相談は…お買い求めの販売店へ
商品の仕様等に関するお問い合わせ、ご相談は…下記お客様相談室へ

不具合が発生したとき

万一故障したり、また異常を感じた場合は、ご自分で修理、改造などを絶対にしないで、お買い上げの販売店にご相談ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って修理させていただきますので、製品に保証書(取扱説明書)を添えて、お買い上げの販売店にご依頼ください。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

アロン化成株式会社

フリーダイヤル

お客様相談室  0120-86-7735

(受付時間) 祝祭日以外の

月～金 9:00～17:00

(12:00～13:00 は除く)

保証書

この製品は、厳密な品質管理及び検査を経てお届けしたものです。お客様が取扱説明書・本体添付シール等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に万一故障した場合には、本保証書記載内容により無料修理いたします。有効期間は、お買い上げの日より1年間です。

1. 修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。修理に際しては、本保証書をご提示、もしくは添えてください。
2. ご贈答、ご転居でお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合は、お客様相談室にご相談ください。
3. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
4. 保証期間内でも下記の場合は、有料修理になります。
 - 1) 保証書のご提示がない場合。
 - 2) 本保証書のお買い上げ日、販売店の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 3) 使用上の誤り、あるいは改造、修理、調整による故障または損傷。
 - 4) お買い上げ後の輸送、移動、落下、その他の不適切な取り扱いによる故障または損傷。
 - 5) 火災、地震、塩害、ガス害、風水害、落雷、異常電圧、その他の天災地変による故障または損傷。
 - 6) クッションや吸盤など消耗品の損傷及び汚れ。
 - 7) 業務用または一般家庭用以外にご使用の場合の故障または損傷。
5. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
6. 保証書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

〈個人情報の取扱いについて〉

- 1) 保証書にご記入いただいた住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用いたします。
なお、本書にてお預かりするお客様の個人情報をお客様の同意を得ることなく、第三者に提供または開示いたしません。
- 2) 修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を委託する場合、守秘義務契約を結び当社と同等の水準でお客様の個人情報を取り扱うように管理いたします。

★お買い上げ日	年 月 日
保証期間	お買い上げ日より1年
お客様	ご住所 〒 ご芳名 TEL
★販売店	住所 〒 店名 TEL

★印欄に記入のない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。
もし記入のない場合は直にお買い上げの販売店にお申し出ください。

■保証書について

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、保証書内容をよくお読みの上、大切に保管してください。尚、保証書の再発行はいたしません。

●製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります

製品に関するご意見・お問い合わせは

お客様相談室

フリーダイヤル ☎0120-86-7735

(受付時間) 祝祭日以外の月～金 9:00～17:00
(12:00～13:00はのぞく)

製造・発売元



アロン化成株式会社

ライフサポート事業部

〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-6 住友不動産日比谷ビル8階
FAX (03)3502-1452

URL <http://www.aronkasei.co.jp/>

安寿

検索

18.01 910767-3